

New Caledonia

ニューカレドニア団体旅行ガイド



フランスとメラネシアの文化が交差する唯一無二のリゾート

ニューカレドニア

青い海と白い砂浜、そしてフランスとメラネシアの文化が美しく融合した島がニューカレドニアです。日本とは季節が逆になることから、夏は避暑地、冬は避寒地としても人気で、日本との時差はわずか2時間と時差ボケの心配もありません。マズデスティネーションではありませんが、古くから日本人の間で根強い人気があり、現地も日本人旅行者の受け入れに慣れていることもあるため、団体旅行先としてもうってつけです。



© SUGAR PHOTOGRAPHIE / NCT

「ニューカレドニアで団体旅行」のポイント

POINT 1 直行便で行ける・時差が少ない・行程が組みやすい



エアカランが成田／ヌメア間に直行便を週3便運航しています。日本との時差はたったの2時間で、旅程のバリエーションも豊富です。

POINT 2 南太平洋に浮かぶ日本から一番近いフランス



© NCT

建築や言葉、食などにフランス文化の香りが感じられるうえ、これがメラネシアの伝統と美しく融合しています。ミックスカルチャーを体験できるアクティビティも豊富です。

POINT 3 安心・安全・整備されたインフラ



© Toko / NCT

ホテルから公共施設までインフラが整っており、快適な団体旅行を叶えてくれます。親日的な人が多く、治安も良好です。

MICE実績

税理会社／社員旅行／2泊4日／300名
イベント会社／社員旅行／2泊4日／40名
食品加工会社／社員旅行／3泊5日／30名

ショッピングモール／懸賞旅行／3泊5日／30名
製薬会社／インセンティブ／3泊5日／60名
地方テレビ局広告主／招待旅行／4泊6日／20名
中古車ディーラー連合会／親睦旅行／4泊6日／30名



今、お客様に「ニューカレドニア」をおすすめする10の理由とは？

1 エクスクルーシブ

マズのデスティネーションでなく、大人の旅に最適なゆったりとできることから感じられる特別感。

2 アクセスの良さ

日本からニューカレドニアまではエアカランの直行便でわずか8時間半程度。2時間と時差が少ないのもポイント。

3 穏やかな気候

年間平均気温は約24°C。一年を通して穏やかな気候で際立った雨季もないため、日本からの避暑地・避寒地として最適です。

6 豊富な選択肢

四国の大きさと同程度のスケールの島には個性輝くアクティビティが満載です。ビーチだけでなく、シティライフはもちろん、ゴルフやトレッキング、バードウォッチングなど自然に触れる体験なども可能です。

7 多様な文化

ニューカレドニアは、フランス人、カナック（メラネシア系先住民族）やアジア人など多様な民族が暮らす島であり、豊かでユニークな文化を体感できる場所です。

8 美食

フレンチをベースに、伝統料理ブーニャや素材の良さを生かした食事が楽しめます。



© Valentin Coutaz / NCT

ウベア島

小説『天国にいちばん近い島』の舞台で、同タイトルの映画の撮影地。青と白のグラデーションが織りなす島内の風景はまさに楽園。



イルデパン

“海の宝宝箱”の異名を持つ世界遺産のラグーンに囲まれ、白砂のビーチと海のコントラストが美しい島。

© NCT

多彩な特徴を持つ ニューカレドニアの島々

ニューカレドニアには、本島であるグランドテールの周囲に特色の異なる魅力的な島々があります。



© NCT

リフー島

島内に点在する特徴が異なるビーチはいずれも絶景スポット。バニラの産地としても知られています。



マレ島

断崖やジャングル、洞窟などワイルドで秘境感あふれる島。食の豊富さも大きな魅力の1つです。



© bsera / NCT

国際空港

国内線空港

ニューカレドニア基本情報

正式名称：フランス領ニューカレドニア

(Nouvelle-Calédonie)

首都：ヌメア (Nouméa)

人口：約27万人

面積：1万8,576km²

言語：公用語はフランス語。ヌメアのホテルやレストランでは日本語メニューを用意していたり、日本人スタッフが常勤していたりするところが多く、英語も通じる。

時差：日本時間+2時間。日本の正午はニューカレドニアの午後2時。

気候：亜熱帯気候に属し、年間平均気温は24℃前後。1年を通じてさわやかな気候が続く。南半球にあるため、1~2月が真夏（平均気温27℃）、7~8月が冬（平均気温20℃）。夏季にあたる11~3月はマリナクティビティのベストシーズン、涼しく快適な4~10月は陸上でのアクティビティに最適なシーズンとなる。

ビザ：日本国籍で90日以内の滞在の場合は不要。パスポート有効期限：入国時に滞在日数+3カ月以上の有効期間、未使用査証欄は見開き2頁以上必要。

通貨：フレンチ・パシフィック・フラン（CFPもしくはXPFと表記）。€1=119.33CFPが固定レート。1CFP=約1.33円（2024年2月2日現在）

両替：成田国際空港にて両替可能。また現地では空港や市内の銀行、ホテルのフロントなどで日本円から直接両替できる。銀行での両替手数料は1回あたり500~700CFP。

チップ：不要。

ビジネスアワー：一般的には8:00~11:30、13:30~17:00。日曜はほとんどの店が休み。

飲み水：基本的にヌメア市内では水道水も飲用可だが、心配な場合はミネラルウォーターを。ミネラルウォーターはスーパーなどで入手可能。離島ではミネラルウォーターの飲用がおすすめ。

電圧：220V、周波数は50Hz。デジタルカメラやスマートフォンなどの充電器はほとんど対応しているが、それ以外の日本の電化製品は変圧器が必要。プラグタイプは2穴のCタイプが主流。

インターネット：ヌメアの宿泊施設および一部のレストランでWi-Fiサービスが利用可能。パスワードが必要なので、ホテルやレストランに問い合わせを。現地でレンタル可能なモバイルWi-Fiルーターサービス「NCポケットWi-Fi」や、OPT（郵便局）カウンターで購入できる観光客向けSIMカード（Tourism Card）も便利。

緊急時の連絡先：警察署17番／救急車15番／消防署18番／在ヌメア日本国領事事務所 24-46-85

ラ・トントウータ国際空港から

ヌメア市内へアクセス：

ラ・トントウータ国際空港からヌメア市内までは、車でおよそ50分。国内線に乗り継いで離島に行く場合は、ヌメア市内のマジエンタ空港まで10~15分。

4 世界遺産のラグーン

ニューカレドニアを取り囲むラグーンは面積としては世界最大。カレドニアンブルーのカラーパレットの豊かさに心が癒されます。

9 整ったインフラと 治安・衛生面でも安心の環境

交通や通信などインフラが世界基準レベルで整備されていることに加え、ニューカレドニアは親日国。治安や衛生面の不安もありません。またヌメアに日本領事館もでき、いざという時にも安心です。

5 手付かずの自然

手付かずの自然が観光地としての資産。グリーンに溢れていることも、この島がバケーションとリゾートライフ、サステナブルリズムに適した理由です。

10 コントラスト

フランス文化の香りが漂うエレガントな南の島。多種多様な文化に加え、ニューカレドニアの環境はエリアによって大きく異なります。海、山、固有動植物が織りなす色彩の対比が感じられます。

【お問い合わせ】

エアカラン

www.aircalin.jp

ニューカレドニア観光局 日本支局

newcaledonia.travel

表紙画像 © M. Dosdane / NCT

ヌメアの見どころ

街歩き

ヌメア中心部の「ココティエ広場」周辺には、昔日の面影を残すコロニアル建築が立ち並び、フランスの雰囲気を楽しめます。19世紀末に完成したサン・ジョゼフ大聖堂のシャンデリアやステンドグラスも大きな見どころの1つです。



© Toko / NCT

グルメ

フランスで世界最高品質の食材に与えられる「QUALICERT」認定を受けた「天使のエビ」や、グラスフェッドビーフを使用した極上のフランス料理を堪能できます。ヤマイモやタロイモ、魚、肉、野菜を加えたカナックの伝統料理「プーニャ」もおすすすめです。



© Masaaki Hojo / NCT

ショッピング

古くから万能薬として使われてきたニアウリのエッセンスオイルやスメ、リフォー島特産のパニラ、100%オーガニックの生ハチミツなど、ニューカレドニアならではのお土産が豊富です。マルシェやココティエ広場、アンスパタ周辺のショップなどで探してみてください。



© Toko / NCT

ミュージアム&アクアリウム

ニューカレドニアの伝統文化を知るなら見事な建築デザインの「チパウ文化センター」、海洋生物など自然について学ぶなら「ラグーン水族館」がおすすめ。いずれも団体向けのファンクションで使用することも可能です。



© Elena Bianco Lumix GH5 / NCT

魅力的なアクティビティ

マリンスポーツ

美しい海に囲まれているだけあり、ダイビングやシュノーケリング、カヌー、SUPといったマリンスポーツのメッカといえます。アンスパタでは安定した貿易風が吹くおかげで、ウインドサーフィンなども盛ん。ライセンス不要のジェットスキーも人気です。



© Riders.nc / NCT

スパ&エステ

ニューカレドニアの主要ホテルには、スパやエステサロンが併設されているところがほとんどです。クオリティの高いラグジュアリーなサロンでのトリートメントを提供しており、心身ともにリフレッシュできます。



© Chateau Royal / NCT

ゴルフ

近年、オセアニア地域のゴルフファンたちから注目を集めているのがニューカレドニアのゴルフコースです。それぞれに特色のあるコースが人気で、ヌメア中心部から近いコースや、国際大会が開催される本格的なコースもあります。



© Keep Pedaling Inc / NCT

カジノ

アンスパタのル・メリディアン・ヌメア・リゾート&スパに隣接するカジノでナイトタイムを満喫できます。18歳以上であれば、パスポートを提示するだけで誰でも入場可能。服装もスロットマシンのエリアならスマートカジュアル程度でOKです。



© Toko / NCT

注目のデスティネーション

ブーライユ

ヌメアから車で2時間半、グランドテール西海岸中部に位置するブーライユは、世界遺産のラグーンとともに、陸地部分も自然保護区に指定されているエリアです。希少なアカウミガメの産卵地では、産卵期に観察ツアーが催行されることもあります。海だけでなく山で楽しめるアクティビティも盛んです。

ブーライユに向かう途中の町に立ち寄るのもよいでしょう。ラ・フォアでは毎週木～土曜日にマルシェが開かれ、農産物や手工芸品などが並び、作り手の交流も楽しめます。ファリノにある「巨大シダの森公園」には、希少な固有種のシダが自生しています。運がよければ幻の鳥「カグー」にも出会えるかもしれません。



© NCT



© NCT



© JC Robert / NCT

団体向けおすすめモデルコース

ニューカレドニア旅行の拠点は、最新設備の整ったホテルや人気レストランが集まるヌメアです。離島やブライユ周辺を組み合わせると、旅程のバリエーションはさらに豊富になります。ホテル以外にもチバウ文化センターやアレーヌ・ドゥ・スッドなどユニークな会議のベニューもあり、さまざまなニーズに応えつつ、ニューカレドニアの多様な魅力を満喫できます。



© Toko / NCT

ヌメアの街と離島の魅力を凝縮！ 4泊6日・3泊5日コース

フランス文化の雰囲気漂うヌメアの街を堪能し、メトル島やイルデパン、ウベア島、リフー島など離島にも宿泊してニューカレドニアの魅力を余すことなく堪能できる旅程です。

スケジュール			
1	成田 ヌメア	正午前後 成田発 夜 ヌメア着	ヌメア泊
2	ヌメア	午前 ヌメア市内観光 午後 ヌメア→離島 (離島：メトル島/イルデパン/ウベア島/リフー島)	離島泊
3	離島	午前 自由行動	離島泊
離島を日帰りにすれば3泊5日にも対応			
4	離島	午前または午後 離島→ヌメア 午後 ヌメア帰着	ヌメア泊
5	ヌメア	終日 出発まで自由行動 夜 送迎バスで空港へ移動	
6	ヌメア 成田	深夜 成田に向けて出発 朝 成田着	機内泊

注目のエリア・ブライユも楽しむ 4泊6日コース

ヌメアを拠点とし、ブライユも訪れる4泊6日のコースです。ファリノの巨大シダの森公園を訪れたり、ゴルフやアウトドアアクティビティを楽しんだり、盛りだくさんの旅程です。

スケジュール			
1	成田 ヌメア	正午前後 成田発 夜 ヌメア着	ヌメア泊
2	ヌメア	午前 ヌメア市内観光 午後 自由行動	ヌメア泊
3	ヌメア	終日 自由行動 (オプションツアーなど)	ヌメア泊
4	ブライユ	ヌメアからブライユへ 道中、ファリノの巨大シダの森公園などに立ち寄り	ブライユ泊
5	ブライユ	終日 デヴァ地区でゴルフやアウトドアアクティビティを楽しんだり、世界遺産のラグーンでマリナクティビティを楽しむ 夜 送迎バスで空港へ移動	
6	ヌメア 成田	深夜 成田に向けて出発 朝 成田着	機内泊



© M. Dosdane / NCT

チバウ文化センター

先住民カナックやメラネシア人の文化などを展示。SDGsプログラムにも最適。建物は著名なレンゾ・ピアノ事務所によるデザイン。



© Motto Communications / NCT

アメデ灯台

アメデ島の中心にある白亜の灯台で、ナポレオン3世の命により建てられました。多くの店が休業する日曜日に組み込むのがおすすめです。



© Toko / NCT

チューチュートレイン

ヌメアのウエントロの丘やココティエ広場などの名所を巡る電車型の自動車で、55名まで対応。貸し切りの場合のルートや装飾の相談も可。



© Chateau Royal / NCT

半日クルーズプラン

美しい海の上で、バンケットルームなどとは異なる雰囲気のある食事やパーティーを開催することも可能です。数日かけて離島をめぐる旅もおすすめ。



© Oneye Production / NCT

ゴルフ

ヌメアなどに4つのコースがあります。ブライユのコースは、世界的に知られるタイ・デザイン社による設計で、国際大会も開催されます。

大型グループ向けプラン (4泊6日 2班に分かれていく場合)

月	火	水	木	金	土	日	月
日本出発	ヌメア 半日観光	日帰り オプション	終日 フリー	終日 フリー	日本到着		
		日本出発	ヌメア 半日観光	終日 フリー	日帰り オプション	終日フリー	日本到着

ディナーパーティー

6泊8日で さらに充実した旅程

ニューカレドニア旅行は、3泊5日や4泊6日が王道パターンとされています。しかし、これらがニューカレドニアの魅力をもっと満喫できるベストの旅程でないことも事実です。離島も含めた魅力を余すことなく堪能するため、滞在日数を少し伸ばしてみたいかをご紹介します。



© Toko / NCT

カナル島

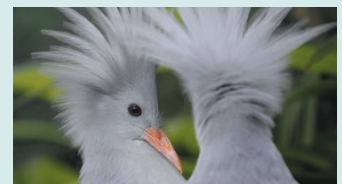
ヌメアからボートでわずか5分の自然保護区に指定されている小さな島です。夜間に島を貸し切りにしてのパーティーも可能。



© Oneye Production / NCT

リビエルブルー州立公園

赤土、緑豊かな森、蛇行する川など、絶景が広がる自然保護区で、各種アウトドア・アクティビティを楽しむことができます。



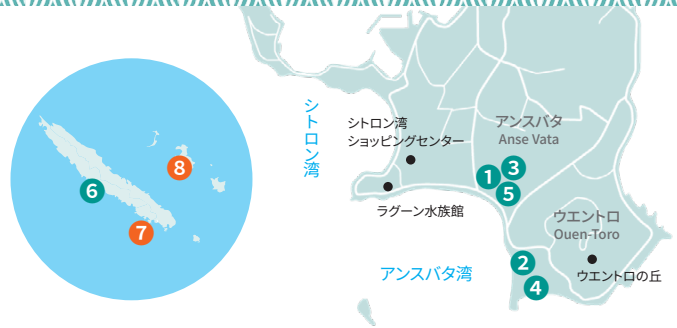
© P. Morin / NCT

ミシェル・コルバツソン動植物公園

ヌメア市内に残された最後の乾燥林の一部を保護するため作られた公園。ニューカレドニア固有の動植物を見ることができます。

団体向けおすすめのホテル紹介

開放感あふれるビーチリゾートでありながら、フランス文化の雰囲気を感じられるニューカレドニア。首都ヌメアであれば5つ星リゾートからキッチン等を完備したコンドミニアムまでホテルの選択肢は豊富です。また、離島のラグジュアリーホテルに宿泊すれば、豊かな自然の中でユニーク滞在になることでしょう。



Map 1 ヒルトン・ヌメア・ラ・プロムナード・レジデンス Hilton Noumea La Promenade Residences

アンスパタ中心部に位置し、世界最大級のラグーンを一望できる客室には、全室にキッチンとバルコニーが備わっています。ビーチに直接アクセスでき、各種ウォータースポーツやコンプレックス内でのショッピングも楽しめます。



© GLP Hotels

総客室数	チェックイン	チェックアウト	日本人スタッフ	レストラン・バー	会議室・宴会場
96室	15:00	11:00	○	1軒	1室
スパ・エステ	フィットネス	プール	ランドリー	ショップ・ブティック	WiFi
○	○	○	○	○	無料

Map 2 シャトーロワイヤル・ビーチリゾート&スパ Château Royal Beach Resort & Spa

全110室のデザイナーズスイートルームにバー、レストランなどを備えた4つ星ホテル。夕日がラグーンに沈む様子を眺められるのも大きな魅力です。12のハイドロジェットのある「アクアトニック®プール」も人気の施設。



© Château Royal Beach Resort & Spa

総客室数	チェックイン	チェックアウト	日本人スタッフ	レストラン・バー	会議室・宴会場
110室	15:00	11:00	×	4軒	3室
スパ・エステ	フィットネス	プール	ランドリー	ショップ・ブティック	WiFi
○	○	○	○	○	無料

WiFi 1日あたり250MBまで。ロビー、レストラン、バー内は別途無料WiFiあり

Map 3 ラマダ・ホテル&スイーツ・ヌメア Ramada Hotel & Suites Noumea

アンスパタを一望できる理想的なロケーションにあるラグジュアリーホテル。キッチン等を完備した快適な客室と、フレンドリーなスタッフが快適な滞在を演出します。展望レストランからはヌメア市街や海を一望できます。



© Ramada / NCT

総客室数	チェックイン	チェックアウト	日本人スタッフ	レストラン・バー	会議室・宴会場
125室	15:00	11:00	×	2軒	5室
スパ・エステ	フィットネス	プール	ランドリー	ショップ・ブティック	WiFi
×	○	○	○	×	無料

WiFi 1日あたり250MBまで。ロビー、レストラン、バー内は別途無料WiFiあり

Map 4 ル・メリディアン・ヌメア リゾート&スパ Le Méridien Noumea Resort & Spa

アンスパタ湾のラグーンの端という理想的なロケーションにある5つ星リゾート。洗練されたフレンチスタイルと南太平洋の暖かみを見事に融合させています。プールやスパ、レストランなどすべてが充実しており、大小の会議室・宴会場も揃えています。



© S. Robert / NCT

総客室数	チェックイン	チェックアウト	日本人スタッフ	レストラン・バー	会議室・宴会場
207室	15:00	12:00	○	3軒	6室
スパ・エステ	フィットネス	プール	ランドリー	ショップ・ブティック	WiFi
○	○	○	×	○	無料

Map 5 ヌバタ Nouvata

アンスパタ中心部に立つ抜群のロケーションを誇るホテル。トロピカルガーデンの中に屋外プールと広々としたサンデッキがあります。予算に応じて客室を選ぶことができ、ビュッフェレストランやバーでは、定期的にダンスなどのショーも開催されます。



© GLP Hotels

総客室数	チェックイン	チェックアウト	日本人スタッフ	レストラン・バー	会議室・宴会場
300室	15:00	11:00	×	2軒	6室
スパ・エステ	フィットネス	プール	ランドリー	ショップ・ブティック	WiFi
×	○	○	○	○	無料

Map 6 シェラトン・ニューカレドニア・デヴァ・スパ&ゴルフ・リゾート Sheraton New Caledonia Deva Spa and Golf Resort

世界遺産のラグーンの端にあるラグジュアリーリゾート。スイートルームやバンガローなど異なるタイプの客室があります。海だけでなく陸のアクティビティも豊富で、国際大会も開催されるゴルフコースも人気です。



© Ethan LI / NCT

総客室数	チェックイン	チェックアウト	日本人スタッフ	レストラン・バー	会議室・宴会場
176室	15:00	12:00	×	5軒	5室
スパ・エステ	フィットネス	プール	ランドリー	ショップ・ブティック	WiFi
○	○	○	×	○	無料

メトル島

Map 7 ダブルツリーバイヒルトンヌメアイロットメトルリゾート DoubleTree by Hilton Noumea Ilot Maitre Resort



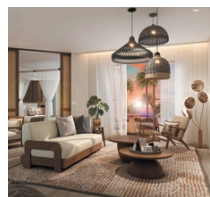
© GLP Hotels

ヌメアから専用ボートでわずか20分にあるメトル島の海洋保護区に位置するラグジュアリーホテルです。他では味わえない快適さや安らぎ、静けさを提供。2023年秋には宴会施設がオープンしました。

総客室数	チェックイン	チェックアウト	日本人スタッフ	レストラン・バー	会議室・宴会場
64室	15:00	11:00	○	3軒	2室
スパ・エステ	フィットネス	プール	ランドリー	ショップ・ブティック	WiFi
○	○	○	○	○	無料

リフー島に新規オープン!

Map 8 インターコンチネンタル・リフー・ワドラベイ・リゾート InterContinental Lifou Wadra Bay Resort



© IHG

リフー島の南、ワドラ湾に間もなくオープンする隠れた家族的ラグジュアリーリゾート。広大な緑豊かな庭園と手付かずの熱帯林に彩られたリゾートには50棟のヴィラとバンガロー、客室が点在しています。透き通った海、美しいビーチ、地元のメラネシア文化に囲まれた安らぎの空間を楽しめます。保護されているラグーンでのマリナクティビティもおおすすめです。

総客室数	チェックイン	チェックアウト	日本人スタッフ	レストラン・バー	会議室・宴会場
50室	15:00	11:00	×	3軒	1室
スパ・エステ	フィットネス	プール	ランドリー	ショップ・ブティック	WiFi
○	○	○	○	オンラインのみ	無料

日本からニューカレドニアへ スムーズなアクセスを提供するエアカラン



「天国に一番近い島」と称されるニューカレドニアに誘うのがエアカランの成田ーヌメア線です。現在週3便で運航を行っており、成田空港から8時間半でラ・トントウタ国際空港に到着することができます。機材はエアバスA330neo型機を使用。また機内ではニューカレドニアの雰囲気を感じさせてくれる演出やサービスを提供しているので、グループでの利用において使い勝手の良いものとなっています。

成田ーヌメア間を週3便、
8時間半で結ぶ

洗練されたプライベート空間を演出

Business Hibiscus クラス 26席

白砂のビーチをイメージした、モダンで革新的なデザイン。配色はベージュと白の色調で統一され、エレガントで快適な空間を演出しています。

主な特徴

- 座席配列：1-2-1
- フルフラットでプライバシーを確保する構造のシートを採用。全席から直接通路へのアクセスが可能
- 豊富な収納スペースや可変式読書灯、カクテルテーブル、小物入れを配置
- 15.6インチのHD LEDタッチパネル式モニター、充電用USBポート、110Vコンセント、個人用ヘッドフォンジャックを配備
- Wi-Fiは搭乗中無料で利用可



ワンランク上のくつろぎを提供

Premium Economy クラス 21席

植物多様性をモチーフにしたデザイン。座席配列、シートピッチにもゆとりを持たせており、ワンランク上のくつろぎを提供します。

主な特徴

- 座席配列：2-3-2
- シートピッチは96.5cm、リクライニング角度は18.1度
- 13.3インチのHD LEDタッチパネル式モニター、充電用USBポートと個人用ヘッドフォンジャックを装備
- 食前酒にはシャンパンを用意
- 専用チェックインカウンターや優先搭乗サービスを提供
- Wi-Fi接続は1時間無料



モダンで快適な空間とデザイン採用

Economy クラス 244席

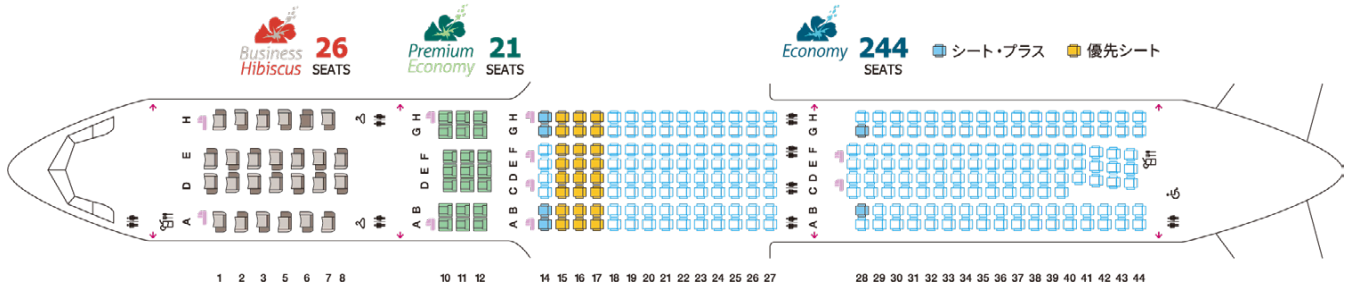
客室内はラグーンを意識したブルー系のデザインを採用。シートもモダンな作りとなっており快適な空の旅を演出します。

主な特徴

- 座席配列：2-4-2
- リクライニング角度は14.6度、可動式センターアームレストを採用
- 11.1インチHD LEDタッチパネル式モニター、充電用USBポートと個人用ヘッドフォンジャックを装備
- 追加料金で足元の広い座席で予約できるシート・プラスを用意
- Wi-Fi接続は有料



シート・プラス



お手荷物について

受託手荷物	
ビジネス・ハイビスカスクラス	23kg + 23kg 個数 2個 スポーツ用品は1人1個まで無料
プレミアムエコノミー	23kg + 23kg 個数 2個 1個23kgまで（3辺の合計300cm以内）無料でお預かりします。お預けの場合は、必ずサイズと重量をお知らせください。（ゴルフ用品、ダイビング用品、自転車など）
エコノミークラス	23kg 個数 1個
幼児（2歳未満のお子さま） 全クラス共通	10kg 個数 1個 最大重量10kg + 下記のいずれか1つ ●折りたたみ式ベビーカー ●ベビーベッド ●チャイルドシート

お荷物1個の大きさ：3辺（縦・横・高さ）の和が158cm以下。
※1個あたり23kg以上32kg以下のお荷物は超過手荷物料金を申し受けお預かりします。
※1個あたりが32kg以上のお荷物は受託手荷物としてはお預かりできません。別途お問い合わせください。

機内持ち込み手荷物	
ビジネス・ハイビスカスクラス	1個 18kgまで
プレミアムエコノミー	1個 12kgまで
エコノミークラス	1個 12kgまで

※いずれも55×35×25cm以内かつ3辺の和の合計が115cm以下（ポケット、キャスター、持ち手を含む）

エアカランの団体予約は

10人以上から見積もりが可能です。担当営業にお問い合わせ下さい。見積もりの際に必要な情報は以下の通りです。

〈見積りの必要事項〉

団体名、人数、日程、旅行形態（社員旅行、インセンティブなど、渡航目的を含む）、競合（旅行会社と方面）、見積提出期日、決定時期、希望価格（あれば）

エアカランは1983年に設立され、40年余りの歴史を誇る企業です。IOSA（IATAの運輸安全監査）認証、ISO9001（品質管理規程）を取得しており、高品質のプロダクトとサービスを保ち、安全運航と安心を提供するとともに、お客様の満足度向上に努めています。



日本とニューカレドニアを結ぶ翼

Aircalin

エアカラン

日本から直行便で8時間半の空の旅、そこは美しい海と大自然に囲まれた楽園
リゾートのくつろぎを機内でも



© Elena Bianco / Lumix GH5 / NCT

JALとのコードシェアで より便利に！

エアカランの成田線はJALとの共同運航便。
札幌、名古屋、大阪、福岡と東京を結ぶJAL国内線を利用すれば、乗り継ぎもスムーズです。

エアカレドニともコードシェア

ニューカレドニアの国内線を運航するエアカレドニともコードシェアを開始し便利になりました。国内線の発着はヌメア・マジェンタ空港から。

旅行会社からのお問い合わせ

エージェンシーデスク (予約・発券に関して)

Email: agencydesk@aircalin.jp



Aircalin

New Caledonia

フライト情報はエアカラン公式サイトへ

www.aircalin.jp

Aircalinのcalinはフランス語でハグを意味し、
皆様を温かくお迎えする気持ちを表しています。